

2025年度 一般会計補正予算（第12号）の概要

1 地方創生臨時交付金事業（物価高騰対応重点支援交付金）

【 推奨事業メニュー分 】

（1）農林水産事業者物価高騰対策支援事業の増額

90,000 千円

農林水産課

物価高騰の影響で農業機器等の価格が上昇、また、燃料代等も高騰し、生産コストが増大しているため、農林水産事業者の生産コスト低減に資する機器導入を支援し、事業者の経営継続を図る。

補助金の申請受付直後から多くの申請をいただき、予算額に達し受付を終了している状況であり、物価高騰の影響を受けている農林水産事業者を更に支援するため、予算を増額する。

- ・対象事業者：農業者、林業者、漁業者
※市民及び市内に事業所を有する者
- ・対象機器：購入価格（税抜）200千円以上の農林水産業機器等
- ・補助率：2分の1以内（対象事業者ごとに上限500千円）
- ・全体事業費：183,958千円
（補正第9号：93,958千円 補正第12号：90,000千円（今回））

＜財源内訳＞

国庫支出金 **90,000 千円**
（地方創生臨時交付金・物価高騰対応重点支援 10/10）

○繰越明許費補正 **90,000 千円**

追加提案日 2026年3月26日（木） ※3月議会最終日

No. 1	事業名 農林水産事業者物価高騰対策支援事業の増額	補正 予算額	90,000 千円
-------	---------------------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

物価高騰の影響で農業機器等の価格が上昇し、また、燃料代等も高騰していることから生産コストが増大し、農林水産事業者の経営を圧迫している。

物価高騰の影響を受けている農林水産事業者の、生産コスト低減に資する機器の導入を支援し、事業者の経営継続を図る。

3月2日から補助金の申請受付を開始したところ、受付直後から多くの申請をいただき、翌3日までの2日間で予算額に達したため受付を終了している。農林水産事業者の機器等の導入を更に促進し、物価高騰の影響を受けている多様な担い手の経営継続を支援するため、予算を増額する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 生産コストの低減につながる購入価格（税抜き）が20万円以上の機器等の導入経費を支援する。

事業の対象となる機器等（例）	
I 農業機器等	
(1) トラクター（アタッチメントを含む）	(2) 田植機 (3) コンバイン
(4) 乾燥機 (5) 管理機 (6) 草刈り機 など	
II 林業機器等	
(1) チェンソー (2) 林内作業車 など	
III 水産業機器等	
(1) 船外機 (2) 集魚灯 など	

イ 補助率は2分の1以内とし、事業対象者ごとに補助金上限50万円とする。

ウ 事業対象者

市民及び市内に事業所を有する以下の者

(7) 農業者 経営耕地面積30アール以上、又は農産物販売金額50万円以上の販売農家
※兼業農家も対象

(イ) 林業者 造林、保育、素材生産等の林業生産活動を行っている者

(ウ) 漁業者 但馬漁協、円山川漁協、竹野川漁協の組合員

(2) 事業期間

2026年3月～2027年2月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2026年3月2日～3日 【第1弾】 交付申請受付 → 随時交付決定

〃 3月30日～ 【第2弾】 交付申請受付 → 随時交付決定

〃 4月～2027年1月 機器等購入・実績報告

2027年2月 補助金支払最終

※ 受付期間内であっても第2弾の申込が予算枠に達した時点で受付を終了する。

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

183,958千円（補助金180,000千円 事務費等3,958千円）

〔 補正予算第9号：93,958千円
補正予算第12号：90,000千円（今回）

<財源内訳>

154,000千円 地方創生臨時交付金（物価高騰対応重点支援）（10/10）

29,958千円 一般財源

(6) 繰越明許費

全額を次年度に繰越し、執行する。

3 その他参考事項

(1) 2023年度補助実績

ア 申請件数：271件（2023年9月29日～10月23日受付）

イ 補助金額：69,150千円（補助率1/2）

(2) 2025年度申請件数

ア 3月2日～3日受付分：263件

担当課名【農林水産課】（内線2361）